

【ねがいましては】

平成16年5月25日

第166号

KYOWA SCHOOL

「ぬくもり」

今年高校を卒業し、Jちゃんは単身長野県のおじいちゃんのところへ行きました。そこで4年間大学へ通い、念願の機能回復訓練士をめざします。中学校時代から「計画のJ」と言われるくらい(私はそう思っています)綿密な計画を立て、実行してきたJちゃん。今まで住み慣れた家『家族』と別れ早二ヶ月。人生最大の苦しみが彼女を襲っています。

ホームシック・・・よほど応えるのでしょうか。毎日のように「おかあさん」と、電話がかかってきます。

私はそのお話を聞いたとき、なんて幸せな子なのだろう。なんてすばらしいご家族なのだろう。心が洗われるのを感じました。妹であるYちゃんも後日メールをくれました。お姉ちゃんに何もしてあげられない私もつらい……。そのように綴られた文面から、姉に対する深い愛情を感じました。

私はこのご家族の方々と、もう11年もの長い間、「塾の先生と生徒」という形で関わらせていただいております。その間『家族』というひとつの言葉に、これほど憧れを抱くようになったのも、Jちゃんのご家族の影響です。家族っていいなー!これが家族なんだね。おれも・・・。

ずっとずっと幸せなご家族であってほしい。そう祈らずにはいられません。

先日、お母様はお一人で長野へ行かれました。きっとその日は親子・・・・。

Jちゃんは、ただただ「ぬくもり」がほしいだけ。言葉でなく、子がまだ言葉など分からぬときに感じる母のぬくもり。

このようにして、人は人に、人を伝えてゆくのかな。このようなご家族がいらっしゃるからこそ、この日本、まんざら捨てたもんじゃないぞ。

私は『家族』の土台が今の社会、あまりにも軽視されすぎているように感じてなりません。親と子、最近どのくらいの時間会話をなさったか。そして親子でどちらかへお出かけになりましたか。

子の心の安定に不可欠なのは、紛れもない『家族』のぬくもりです。たとえ学校で、職場でいやなことがあっても、家路をたどる子の心は、一歩一歩家が近づくにつれて「安心」が宿り始める。

「ただいまー」の一言に、もう先ほどまであった、あのいやな気持ちもずいぶんと楽になり、次第に心は癒されてゆく。『家族』の持つ大切な役割です。

ここ数年、全国の犯罪件数の約四割が、少年による犯罪なのだそうです。その子たちのご家庭がどのようなご家庭なのか、なんとなく察しがつくような気もします。治安の回復には、まず家庭環境からなのかもしれません。

この教室では学校帰り、直接やってくる子たちがよくいます。部活の関係でどうしても時間が取れないのです。そんな時、私はすかさず「ただいまー」と言います。すると、「おかえりー」と返事がきます。逆なのですが、なんとも言えないあたたかみが漂うを感じます。おなかも空いているのでしょうか、クッキーなど一袋があつという間になくなります。

私はこの教室を、本物の家庭には追いつければしませんが、二番目の「家」として感じてもらえたたらと思っています。毎年多くの受験生たちが、太ってこの教室を旅立ってゆきます。本人たちはとてもいやなのでしょうけど、私は結構満足しています。・・・・・幸せ太りだー!

そんな「安心」が漂う教室としてありつけたいと、今回の「ホームシック」改めて思った次第です。

Jちゃん、・・・というわけで君は本当に幸せな子なんだね。すばらしい温かい人たちに囲まれて生きています。そのぬくもりを、将来しっかり仕事に繁栄させようね。よかったです。今のおあなたの「ホームシック」少しずつですが時間が癒してゆくことでしょう。

少なくとも「あー、家を出られてよかったー!」じゃないわけですから。

6月の予定

7日(月) 珠算・暗算検定試験合格発表

12日(土) クリラン期末対策・・・詳しくはお手紙で。

15日(火) 県民の日で珠算科・学習科お休み 無料特別期末対策(ぎやくラン)生徒諸君よろしく!
(ぎやくラン)→生徒たちが昼食を作つて栗田にとらせます。ランチ代¥500

20日(日) 午後より、クリラン期末対策・・・詳しくはお手紙で。

お待たせいたしました。

5月29日(土) 「最後の恋、初めての恋」DVDシアター(90インチ) 渡部篤郎主演

1回目→午後2時~4時 2回目→午後7時~9時

小田ファンの皆さん「僕ら」聞けます。(ハンカチ必携)